

常に初陣

平成 25 年 5 月 1 日発行 特別号

Shimba kazuya to Ayumukai NEWS

しんば賀津也と歩む会

NEWS



アベノミクスの 陰に光を当てる！



参議院議員

しんば賀津也

www.k-shimba.com

円安株高の光と陰

アベノミクスの影響により、日経平均株価は 14000 円台まで上がり、為替は 1 ドル 99 円台まで下落をした。

為替を見ても、円が最も高値であった 2011 年 10 月の 1 ドル 75 円台から 24 円も安くなったのだから、輸出産業にとってはこの上ない状況と言える。単純に考えて価格 100 ドルの日本製品を海外で販売しても当時は 7500 円でしか売れなかったのが、為替の変動で一気に 9900 円の売り上げになる。同じ物を輸出しても瞬時に 2400 円の粗利が増える計算だ。

大量の株を保有している大手企業や個人資産を運用している投資家にとっても株価上昇の恩恵は大だ。日経平均株価の最安値は 2003 年 4 月の 7607 円台。この当時から比較すると、なんと約 6200 円の株価上昇なのだ！

しかし、円安株高に湧く人々がいる一方、その傾向に苦しむ人が存在することを忘れてはいけない。例えば為替では、海外からの輸入品に依存をしている多くの産業は厳しい現状に晒されている。輸出産業とは全く逆状況で、今まで 7500 円で買うことのできた 100 ドル相当の商品（原材料）が、9900 円出さないと仕入れられなくなるということなのだ。原油などのエネルギーの 96%、食糧(カロリーベース)の 60% を海外からの輸入に依存している我が国にとって、これは深刻な問題だ。燃料の高騰は工業界のみならず、農業や水産業などの一次産業をも急速に圧迫し始めている。

先日私は、浜松市にある中央卸市場を地元の岡本まもる県議会議員と訪ねた。その際、魚市場の関係者が切実な声をあげていた。「2002 年～07 年頃も原油の高騰で漁業関係者にとってとても厳しい時がありました。ただ、あの時は円がこれほど安くありませんでした。実は、国内で流通する鮮魚の多くは輸入物です。燃料代の値上がりと円安のダブルパンチでこの業界はかつてないほど厳しい状況です…」

年金生活者の悲鳴

アベノミクスに伴う円安株高に湧く人々がいる一方、その傾向に苦しむもう一人の代表格は「年金生活者」だ。物価の上昇は、庶民の生活を確実に圧迫しはじめているが、現役の給与所得者は経済の活性化により、時間差こそあれ賃金や所得の上昇が期待される。中小零細企業にも「今はまだアベノミクスの恩恵を被っていないが、1～2 年耐えしのげば何とか…」という期待感がある。

しかし、年金生活者の方々にとっては、アベノミクスによる物価上昇は出費が増え、可処分所得が減るだけで何らメリットはない。加えて今年 10 月から 2015 年 4 月までの 3 年間で、3 回に分けて年金の受給額が 2.5%引き下げられる。年金は、物価の変動に反映してその受給額が変わる。物価が上がれば年金も

上がり、下げればその分年金も減る。しかし、2000年～02年にかけて物価が下がったにもかかわらず、受給額は据え置かれていた。年金で生活する高齢者に配慮したこの措置で、現在の受給者は本来の額より2.5%高い額をもらっている。今回の年金引き下げはこの解消が目的だが、アベノミクスの物価上昇で年金政策がちぐはぐなものになってしまっている。更に、来年4月からは消費増税が8%にアップすることを勘案すると、一層年金受給者の方々の負担はますます増大することになる。

党首同士の「約束」

昨年11月の解散直前の党首討論で、当時の野田総理大臣と野党自民党の安倍総裁が約束したことがある。TV中継で全国民の前でされた約束である。

約束①消費税を増税するが、その財源はすべて年金などの社会保障に使う。新たな持続可能な年金の仕組みを「国民会議」で議論し、結論を2013年（今年）8月21日までに出す。

約束②消費税の増税という負担を国民にお願いする以上、その大前提として議員自らが身を切る議員定数削減を行う。

年金を議論するはずの「国民会議」は開店休業の状態、約束の期日までに結論を得る目途はまったく立っていない。議員定数削減に関しても、いつの間にか5人減らすだけの「0増5減」にすり替えられてしまった。

「騙すより、騙される方が悪い」政治にそんな言葉がまかり通って良いわけがない。

しんば賀津也プロフィール

参議院：外交防衛委員会委員 倫理選挙特別委員会委員、憲法審査会委員

党 職：民主党静岡県総支部連合会会長、民主党お茶振興議員連盟会長、東日本大震災・災害廃棄物広域処理推進議員連盟（がれき処理推進議連）副会長等

その他：静岡県馬術連盟会長、中央大学大学院公共政策研究科客員教授、富士山世界文化遺産両県県民会議顧問、リアルジャパンプロレスコミッショナー等

過去の主な役職：防衛副大臣（鳩山内閣、菅内閣）、外務副大臣（第三次野田改造内閣）、外交防衛委員長、議院運営委員会筆頭理事、外交防衛委員会筆頭理事、国会対策委員長代理、予算委員会理事等

—しんば事務所からのお知らせ—

【ホームページリニューアル！】

ホームページがリニューアルをし、活動予定などの情報がホームページ上で確認できるようになりました。また、フェイスブックページやツイッターも連動をし、日々更新をしているので是非ご覧ください！

ホームページアドレス：<http://www.k-shimba.com/>

【しんば賀津也の輪を広げる活動にご協力を！】

しんば賀津也の活動へご理解をいただける方々に、しんば賀津也の広報機材の配布をお願いしています。機材の種類はプロフィールや政策が記載されているリーフレット（A4）の他に、室内掲示用ポスター（A3）と屋外掲示用ポスター（A1）の三種類があります。お気軽に事務所までお問い合わせ下さい！

【しんば賀津也と歩む会 会員募集中！】

しんば賀津也の後援会組織「しんば賀津也と歩む会」では共にしんば賀津也を支えて下さる会員を募集しています。広報物の発行や国会見学など、様々な親睦行事を行っております。是非お気軽にご参加下さい。年会費は2000円になります。

発行・お問い合わせ先：しんば賀津也事務所 TEL 0537-62-3355